

第13回始良・伊佐おやじサミット



平成28年2月14日(日)、霧島市横川町丸岡公園において、情報交換を通して交流を深め、各おやじの会のネットワーク化を図ることを目的とした「第13回始良・伊佐おやじサミット」が開催されました。

当日は、始良・伊佐地区の16のおやじの会から約80人が参加しました。

グループディスカッション



今回のおやじサミットのテーマ「おやじの会とは？」に沿って、おやじの会の存在意義、おやじの会のよさ、課題等について、グループディスカッションを行いました。

体験入会やOBの活用、ネーミング・キャッチフレーズの工夫、活動内容の工夫、連絡方法の工夫等、活動についての学びや悩みとなっている事への解決方法等、具体的な話題が多く提供され、熱心な話合いとなりました。

「おやじの会の一員であることに誇りをもっている。だから、がんばっていける。」この発言に全ての参加者の思いが集約されていたと思います。

【講話】

演題：「最後までやり抜く力」

講師：霧島市教育委員会教育委員長

宮下 朝一 先生



社会教育に長年携わってこられた御経験を基に、感性の豊かな子どもに育てるためには体験がいかに大切かということ、おやじの会を長続きさせるためには楽しく、無理をせず、後継者を育てることが大事であるということ等、元気の出る講話をしていただきました。ソフトな語り口で、とてもわかりやすく、多くの参加者から「もっと聞きたかった。」「大変ためになった。」という感想が寄せられました。